第40回 日本臨床栄養学会総会

第39回 日本臨床栄養協会総会

第16回 大連合大会ランチョンセミナー4

「多職種連携による健康サポート」

共催 大正製薬株式会社

演　者

「検体測定室」の活用による糖尿病の早期発見 ～費用対効果の検討～

矢作 直也
筑波大学
医学医療系内分泌代謝・糖尿病内科

演　者

健康サポートにおける地域薬局の役割

望月 眞弓
慶應義塾大学 薬学部
慶應義塾大学病院 薬剤部

座　長

多田 紀夫
柏市医療公社
柏市立介護老人保健施設はみんぐ

2018年10月6日[土]
12:15 ～ 13:15

第4会場
虎ノ門ヒルズ5階
虎ノ門ヒルズフォーラム ホールA-4

ランチョンセミナー聴講券配布

虎ノ門ヒルズフォーラム5階ロビー「チケット配布デスク」
10月6日(土) 8:00 ～ 11:30

※1名につき1日1枚限りとさせて頂きます。聴講券がなくなり次第配布終了。セッション開始5分後にチケットは無効となりますのでご注意ください。

「多職種連携による健康サポート」

共催 大正製薬株式会社

演　者

「検体測定室」の活用による糖尿病の早期発見～費用対効果の検討～

矢作 直也　筑波大学 医学医療系内分泌代謝・糖尿病内科

平成 6 年 東京大学医学部医学科卒。平成 8 年東京大学医学部第 3 内科に入局。平成 12 年東京大学大学院医学系研究科内科学専攻修了 (医学博士)。 平成 15 年日本学術振興会特別研究員。平成 20年東京大学大学院医学系研究科 分子エネルギー代謝学講座 特任准教授を経て、平成 23 年より筑波大学医学医療系内分泌代謝・糖尿病内科准教授、ニュートリゲノミクスリサーチグループ代表を併任。

我々はかねてより、指先自己穿刺で簡単に HbA1c をその場で測定できる新しい装置に着目し、薬局店頭に設置することで、薬局と医療機関の地域医療連携によって糖尿病を早期に発見できるしくみづくりに腐心してきた。こうした活動の成果が認められ、2014 年、「検体測定室」という新しい国のしくみが誕生し、以降、順調に増え続け、2018 年 8 月現在、全国の薬局・ドラッグストアーに 1600 箇所以上の検体測定室が設置されている。今回我々は、検体測定室における HbA1c 測定の費用対効果をモデル解析により検討したところ、効果増 (健康寿命の延伸) と費用減が認められた。検体測定室が健康寿命の延伸と医療費の削減の双方に役立つことが期待される。

参考文献：Diabetes Care. 2018; 41:1218-1226. Cost-effectiveness of a New Opportunistic Screening Strategy for Walk-in Fingertip HbA1c Testing at Community Pharmacies in Japan. Shono A, Kondo M, Hoshi SL, Okubo R, Yahagi N

健康サポートにおける地域薬局の役割

望月 眞弓　慶應義塾大学 薬学部　慶應義塾大学病院 薬剤部

昭和 51 年 3 月 千葉大学薬学部卒。昭和 51 年 4 月日本ロシュ株式会社学術部、試薬部に入社。 昭和 58 年 4 月北里大学病院薬剤部。平成 9 年 4 月千葉大学大学院薬学研究科医療薬学専攻医薬品情報学助教授。平成 12 年 9 月北里大学薬学部臨床薬学研究センター医薬品情報部門教授。平成 19 年 4 月 共立薬科大学医薬品情報学講座教授を経て、平成 20 年 4 月より慶應義塾大学薬学部教授、平成 27 年 4 月慶應義塾大学病院薬剤部長を併任。

超高齢社会の到来と少子化により医療財政が圧迫される中で、国民一人一人が自らの健康をチェックし増進すること重要性が叫ばれている。医療法上の医療提供施設であり、コンビニに匹敵するほどの数がある地域薬局がこれを支援することは極めて有用と考える。厚生労働省は 2014 年 4 月 9 日「検体測定室に関するガイドライン」を、2015 年 9 月 24 日には「健康サポート薬局のあり方について」を発出し、薬局の背中を押してきた。本講演では、薬局におけるこれらの実践例と、生活習慣病の早期発見、早期受診への貢献について解説する。

座　長

多田 紀夫　柏市医療公社、柏市立介護老人保健施設はみんぐ

昭和 47 年 3 月慶應義塾大学医学部卒業後、内科卒訓医として慶應義塾大学病院に勤務。昭和 53 年 3 月からベーカー医学研究所（メルボルン、オーストラリア）に留学。 平成 14 年 5 月より東京慈恵会医科大学内科学教授。平成18 年 4 月より同大学大学院代謝・栄養内科学教授。また同大学総合医科学研究センター附属臨床医学研究所所長を兼任。 平成 25 年 3 月定年退職後、平成 26 年 4 月 より、柏市医療公社柏市立介護老人保健施設はみんぐ 施設長。